

～看学祭～

令和3年10月21・22日に第33回看学祭が開催されました。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染対策のため、一般公開はせずに学内のみの開催となりました。

今年の看学祭テーマは「コロナと向き合い自分を見つめなおそう～新しい生活様式へ～」でした。制限された中でも、来年度に繋げていきたいと各企画でできることを考え、3学年が協力しながら準備・運営をすることができました。

10月21日には、運動会が行われました。感染対策を行いながら、学年対抗でメディシンボールとフリースローが行われました。学生と教員と楽しい時間を過ごすことができました。



10月22日の看学祭では、模擬店・縁日・ウェイトレス・バザー・健康チェック・学習・体験コーナー・看学祭実行委員会がそれぞれに企画を考えました。学習では、新型コロナに対する感染予防、ワクチンについての発表がありました。模擬店・ウェイトレスは、今年は作ることができませんでしたが、美味しい食べ物やスイーツを準備してくれました。縁日では射的やボール投げなど楽しめることを工夫してくれました。体験コーナーでは毎年人気の手浴、健康チェックでは、今年初めてフラフープが登場、バザーでは地域の生産者さんのお花を使ったフラワーアレンジメント、看学祭のクイズなどがありました。大きな声は出せませんでしたが、あちらこちらで笑顔が沢山溢れていました。

授業・実習と忙しい中、3学年が協力して思い出に残る看学祭が開催できました。来年度はコロナが終息し、一般公開が行え多くの方にご来場していただけることを願っています。

